

Weekly Report

事務局: 460-0003

名古屋市中区錦1-13-19
名鉄ビル7F

T E L: 052-211-3303

F A X: 052-211-2623

M A I L: 2760.nagoya@mizuho-rc.jp

U R L: http://www.mizuho-rc.jp/

創立: 1980年(昭和55年)1月10日

会長: 亀井 直人

幹事: 島山 政明

クラブ広報委員長: 杉山 裕一

例会日: 毎週木曜日 PM12:30~

会場: ヒルトン名古屋

2025-26年度

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「瑞穂ロータリーを理解し、そして楽しもう!」

2025-26年度

国際ロータリーのテーマ

よいことのために手を取りあおう

第2152回例会

2025年11月27日(木) 晴 第16回

司会: 広瀬弘幸 会場委員

齊唱: 「日も風も星も」

ゲスト: (株)押村商会代表取締役 押村宣広様

会長挨拶

亀井直人会長

皆さん、こんにちは。人間の記憶は、固定的で絶対的なものではなく、状況や時間、感情の変化によって柔軟に変化し得る性質を持っているそうです。その中でも「記憶の上書き」とは、過去に記憶した内容が、新たな情報や体験、認知の変化によって書き換えられる現象を指します。これは神経科学、心理学、教育学、さらには法学など多くの分野において重要なテーマとなっているそうです。

まず、記憶は脳内の神経ネットワークの結びつきとして保存されると考えられています。記憶には主に「短期記憶」「長期記憶」があり、さらに長期記憶は「エピソード記憶(個人的体験)」「意味記憶(知識)」「手続き記憶(技能)」などに分類されます。このうち、記憶の上書きが最も顕著に見られるのは、エピソード記憶だそうです。例えば、ある出来事を思い出すたびに、その記憶は一時的に「不安定」な状態になり、その後再び保存される過程で、新たな情報の影響を受けることがあります。このような現象を「再固定化(reconsolidation)」と呼びます。

心理学者エリザベス・ロフタスの研究では、目撃証言における記憶の改ざんが詳しく研究されました。たとえば、事故の映像を見せた後に、「車がぶつかった」と質問したグループと「車が激突した」と質問したグループでは、後者の方が事故の深刻さを誇張して記憶する傾向があることが分かりました。この研究は、言語的なフレーミングが人の記憶内容に大きく影響を与えることを示しており、記憶の上書きの一例といえるそうです。

記憶の上書きは常に肯定的に働くわけではありません。偽りの記憶(false memory)が形成される可能性もあり、特に証言や自白が重要視される司法の場では慎重な扱いが求められます。人は自らの記憶を絶対視しがちですが、記憶は容易に変容し、外的な情報によって塗り替えられることを理解しておくことが重要です。そういう意味において事実を可視化できるドライブレコーダーは必要なものです。

記憶の上書きは、脳の適応的な機能の一つです。環境の変化に応じて記憶を更新し、より生存に有利な行動をとるために、我々の脳は「柔らかい記憶」を保持するよう進化してきたとも考えられます。しかし、それが時に誤った判断や記憶の改ざんにつながることもあり、その両面性を理解することが求められます。

この先ウチの家族にとって私のたわ言が、記憶の上書きによるものか単なるボケによるものかは別にして、それがストレスになることは間違ひありません。

出席報告

岡部光邦 出席副委員長

会員69名 出席47名 (出席計算人数58名)

出席率 73.44%



ニコボックス

岡部光邦 ニコボックス副委員長

- ・妻の誕生日に綺麗なお花を頂きありがとうございました。市岡 正蔵さん
- ・先日、太平洋VISAマスターズでサポートしている金子駆大プロが優勝しました。賞金王を取ると来年は海外に行くことになります。今川 知也さん
- ・先日のボジョレーヌーボ例会では、皆様には大変お世話になりました。また、3月の台北訪問も多くの方に来ていただけると嬉しいです。落合くん本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。大和 直樹さん
- ・本日優良申告法人として税務署に表敬していただきました。なぜか良いことなのに緊張しました。鈴木 淑久さん
- ・落合徹哉さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。岡部 光邦さん 萩野 達朗さん 福岡 逸人さん 本多 誠之さん 水谷 幸康さん 田中 良知さん

幹事報告

島山政明 幹事

- ・12/4(木) 第6回理事会 16:30~観光ホテル2F「暁の間」(あかつき)
※家族会前となりますので、お間違えの無いようお願いします。
クリスマス家族会 18:00~20:00 2F「曙の間」(あけぼの)
※家族会ご出欠表を昨日送っていますので、ご確認ください。最終は11/28(金)
までに事務局へお知らせください。最終お食事〆切は12/1(月)となっております。
- ・12/11(木) 第3回クラブフォーラム ヒルトン4F「桜の間」

委員会・同好会報告

国際奉仕委員会

先週は皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。皆様のお手元にあるのは台北延平RCさんからのお土産になります。是非お使いください。また、3月の台北延平RC周年記念例会の訪問をよろしくお願いします。予約の関係で期限が迫っておりますので、行かれる方は早めの返信をお願いいたします。

野球部

野球部の新年会の日程が決まりました。来年1月27日火曜日に18時から伊勢久で予定しています。皆さんご予定お願いいたします。

イニシエーションスピーチ

落合徹哉さん

皆さん改めましてこんにちは。只今ご紹介いただきました宝和化学株式会社の落合徹哉です。ご推薦いただいた亀井会長、大和直樹さんをはじめ入会を承認していただいたメンバーの皆様に改めて感謝申し上げます。

私は1980年(昭和55年)8月8日

申年生まれの45歳です。この瑞穂ロータリーと同級生です。結婚して15年の家族には妻と3人の息子がいます。男ばかりの我が家はいつも賑やかです。



早速ですが私の幼少期のお話をさせていただきます。私は姉二人の末っ子長男として名東区で育ちました。姉たちが通っていたこともあり、近くのスイミングスクールに習い始めました。姉たちがいるときは楽しかったのですが、辞めるつまらなくなり、練習後にソフトクリームを食べること覚え、それがないと行きたくない母をよく困らせていたそうです。そんな気分を乗せるためにいつも車の中でチェックアーズを流してくれました。それが今のかラオケの原点だったのかもしれません。

小学校に入り近くには牧野ヶ池緑地があり放課後は小学校の友達といつも自転車で牧野ヶ池緑地へ遊びに行くのが日課でした。何か昆虫や魚を見つけると家で育てていたのを覚えています。小3になり柔道に出会いました。友達が通っていたので一緒に通うことになりました。世代の違うお兄さんたちと交流できたのも刺激になって合宿先の中津川の方までキャンプに行ったりもしていました。小5の時に急遽先生が亡くなられたこともあり黒帯まで続けることができませんでしたが、集中することを小さい頃に教えてもらいました。背が大きかったので好きな技は内股でした。足が長いと言われるのもそのおかげかもしれません。また、自転車に乗ることも好きで刺激を求めて今では考えられないほど急な坂を猛スピードで降りて曲がる練習をして大げさをしたり、友達同士で名東区から内海まで自転車で行こうという話になり、道中私のタイヤがパンクしてしまい歩いて帰って家に夜遅くに帰宅し母にしつづいたことを覚えています。ハンドルを逆さまにあって溝に落ちたこともあります。映画「STAND BY ME」の影響か刺激を求める元気いっぱいな少年期でした。

中学校に入学後、中学から始まった英語の授業がものすごく好きでした。理由は単純です。先生が若くて綺麗だったので新卒で配属され生徒からもアイドル的存在でその先生に気に入られようと必死に勉強しました。単純な男子でした。しかしその先生は2年間在職し、寿退職してしまいました。勉強以外ではバスケットボールは一番上の姉の影響で姉のバスケットの試合を観てからやろうかなと思ったのがきっかけでした。はじめは体力がなく部活で走られたときはいつもビリでした。それでもあきらめない根性だけはありましたので仲間に支えられて楽しく練習するうちに体力がつき、いつの間にか先頭集団を走れるようになっていました。ポジションはセンターでしたがゴール下のセンターブレーが嫌いでセンター以外のポジションをプレーしよく顧問の先生に怒られました。170cmの身長にも恵まれ大会などの成績はよく覚えていませんが、夏休みの部活で終わったらカルピスをボリバケツ一杯に作って飲んで乾杯していました。あのカルピスの味は忘れられません。

月間バスケット、HOOP、DUNKSHOOTの雑誌を先輩から回し読み。その時一番影響を受けたのはマイケルジョーダンの存在でした。練習ではマイケルジョーダンのプレーをできないながらも真似していました。ここでマイケルジョーダンの話をさせてください。本名マイケル・ジェフリー・ジョーダン 1968年2月17日生まれ。史上最高のバスケットボール選手、「バスケットボールの神様」と呼ばれる1980年代と1990年代にNBAの世界的ブームを牽引した選手です。高校卒業後はノースカロライナ大学に進学し、1982年のNCAAトーナメントチャンピオンシップではウイニングショットを決めて同校の2度目のNCAAチャンピオンに導きました。1984年にNBAドラフトでシカゴ・ブルズに全体3位で指名されました。

15年間の選手生活の中で得点王10回、年間最多得点11回、平均得点は30.12点でNBA歴代1位、通算得点は32,292点で歴代5位。1990年代(1991年、92年、93年、96年、97年、98年)にシカゴ・ブルズを6度の優勝に導き、5度のシーズンMVP、6度のファイナルMVP受賞。また、1984年のロサンゼルスオリンピックと、1992年のバルセロナオリンピックにおいてアメリカ代表(ドリームチーム)の一員として2度にわたり金メダルを獲得。現役時代の背番号23はシカゴ・ブルズ、ノースカロライナ大学の永久欠番。2009年にはバスケットボール殿堂入りしました。また彼が履いていたバスケットボールシューズは今でも人気でルーキーイヤーに履いたエアージョーダン1の最高落札価格は56万ドル(約6000万)で2020年に落札されています。ジョーダン1以外ですと1998年にNBAファイナルで着用したジョーダン13が220万ドル(約3億円)で2023年に落札されました。

高校に入り、好きな英語とバスケットボールは続けていたのでマイケルジョーダン好きから高校3年生にアメリカ留学を決意し渡米しました。行先はボーイング社、スターバックスコーヒー発祥の地アメリカ、シアトルへ留学しました。ホストファミリーはシアトルシンフォニーの演奏者の方で演奏者のため夜は家に誰もいない時が多かったのでバスケットボールに没頭していました。またシアトルの夏以外は雨が曇りました。太陽が恋しかったです。

シアトルのコーヒー文化が発達したのも天気からくる鬱を抑えるカフェインの効果からともいわれています。そして残念ながらその年ジョーダンが引退しました。アメリカ生活一度はジョーダンの試合を観たいと思っていましたが98年にジョーダンが引退しました。全米のビックニュースになり、授業中にもかわらず引退会見を生中継で見ていましたことを覚えています。

1年の半分を過ぎたころホストファミリーの変更があり人口がシアトルの10分の1ほどのPASCOという町に移動しました。のんびりした町に迎えられ大家族の友達の家族とほとんど時間を使い、田舎の広大な自然と空気を満喫していました。無事卒業式を迎えて日本へ帰国。日本語が恋しかったせいか成田に到着した私を迎えてくれた母と姉に帰りの電車の中で会話が止まなかったそうです。帰国後待っていたのが大学受験。1年間脳を開放していた私にとって1からの受験勉強でした。

受験勉強を経てなんとか大学に入り、経営学を専攻しました。情報処理を専門とした教授のゼミを専攻し、HPの作成やJAVA言語などを学びました。夏休みはアルバイトして貯めた貯金で地球の歩き方をもってバックパッカー

の旅に出るのが好きでした。2000年の9月にヨーロッパに滞在していたときに東海豪雨のニュースを新聞で知り「NONAMI」の被災状況が紹介されていたことに驚いていたことを覚えています。

大学卒業後就職氷河期の中、自動車部品の会社に2年勤め、現場から生産管理を経験しました。新規車種の立ち上げの時は徹夜してでも現場の応援に駆け付けたりとつらい中でも充実した時間を過ごせました。その後、父の何気ない薦めで大学院に進学し、経営戦略や組織論、財務分析、マーケティングなど新しい分野に挑戦していました。在籍中、中国人の友人ができたことをきっかけに中国語を勉強し、中国北京に留学しました。2008年に卒業後名古屋に戻り今の会社に就職しました。

ここで弊社の紹介させてください。

宝和化学株式会社 昭和43年(1968年)に私の祖父一男が設立しました。もとは宝和工業株式会社の子会社でありFRP(強化プラスチック)のレジヤーポートを作っていたことにより化学という名前の会社名になったそうです。「作れないものはない」といっていいほど多種多様な製品を手掛けてきました。現在は自動車の内装部品やインテリア用家具、健康福祉機器やベビーケアシステム製品を中心に製造を行っています。生産拠点は熱田区の本社、知多、豊橋、中国上海に工場を設けて生産しています。当社の技術の中でも大きな柱となっているのが、自動車のシートに関する製造技術です。

シートは自動車の部品の中でも特に材料や加工方法の種類が多い、技術の集合体のようなアイテムです。その技術を生かして私たちはジャンルの枠にとらわれない幅広い製品を生産しています。2012年には寝具事業への参入、2015年にはランドセル部品の受注、生産開始しました。

コロナが蔓延した2020年には厚生労働省の要望により医療用防護服ガウンの生産を開始しました。2023年からは海外へシフトしつつある縫製技術、国内の縫製技術者の減少、縫製技術の価値向上を背景に技術の継承も含め、新規事業プロジェクト「シン・ホウワ」を立ち上げアウトドアブランド「ramp」を立ち上げました。

アウトドア好きから子供ができるからキャンプに行くことが多く、またグループで行くうちに道具に対するこだわりも持ち始めたのがきっかけです。道具をカスタムするのが流行りガーディープランドが一世を風靡する中、何か弊社の技術を使ってカスタムできないかと考え始めました。アウトドアだけで使うのではなく日常から使うことのできる「アウトドアとインドア、どちらもより豊かに、快適に。」をコンセプトとしたアイテムを中心モノづくりを提供しています。メインは一宮の尾州デニムを使ったアイテムです。デニムのエイジングと同様に使うごとに味が出て使う人ならではの味を出せるアイテムを提供しています。2025年にはサステナブルブランド「TORINAS」を立ち上げました。

「TORINAS(トリナス)」は株式会社東海理化が手掛けるシートベルト端材を使ったサステナブル&アップサイクルブランド「Think Scrap(シンクスクラップ)」とコラボレーションし、同社のシートベルト端材に対して宝和化学株式会社独自の椅子張り技術「エダマメプリシステム」を活用したラウンジチェアの開発を実現。また、骨組みには国産2種類の集成材を用意。一つはCO₂排出の削減や森林の保護に三河産の檜の間伐材から作られた集成材を利用し、もう一つは放置竹林の減少につなげ、里山の生態系を守り、竹害の減少に竹の集成材を利用することで環境問題にも配慮しつつ、それぞれの風合いを楽しむ空間づくりの可能性を世界に向けて発信する。加えて、オランダを拠点とするデザイナーAmy Lewisがデザインした「LOOP FLOOR LAMP」も同時に発表し、アマリが生む新たな価値観を追求しています。

最後に2022年12月にホノルルマラソンを完走しました。本当は40歳の記念で走りたかったのですがコロナで参加できず、2022年が50回目の節目だと知り思い切ってエントリーしました。練習も2022年の8月8日から週3日程度走り、フルマラソンを走ったことない私の足は30km地点で悲鳴をあげました。それでもなんとか5時間を切る4時間57分でゴールすることができました。そこまでハーフマラソンしか走ったことなかったので完走後の太ももと腰は今まで見たことないほどパンパンでした。次は2027年の55回大会へ挑戦します。

“I can accept failure, everyone fails at something. But I can't accept not trying.”

「失敗することは耐えられるが、挑戦しないことには耐えられない。」

マイケル・ジョーダンの名言です。私が今年野球を始めたのもそうですが、この言葉を胸にこれから様々なことに挑戦していきたいです。今後ともよろしくお願いします。ご聴聽ありがとうございました。

例会のご案内

■今 週 12月4日 (木) クリスマス家族会

場 所：名古屋観光ホテル2F 「暁の間」
時 間：17:30受付 18:00～

■次 週 12月11日 (木) 第3回CF(年次総会)

場 所：ヒルトン名古屋 4F 「桜の間」
時 間：12:30～13:30

■次々 週 12月18日 (木) 上期納会

場 所：賀城園
時 間：17:30受付 18:00～20:00